

2013年9月10日発売開始



デザインとは、

課題の本質を一挙に捉え、そこに調和と秩序をもたらす行為

美と共に感で人の心に訴え、行動を喚起し、社会に幸せなムーブメントを起こす行為

ソーシャルデザインとは、
「森の中に道をつくる」活動

社会課題は、鬱蒼とした森のようなもの。

足を踏み入れると出口が見えず、とらえどころがなく、道に迷うことが多い。

ソーシャルデザインとは、そんな森に一本の道をつくる活動です。

森を歩き、声を聞き、仲間をつくる。

森の地図を描き、一番必要とされる場所に、必要な道を、橋を、小屋をみんなでつくる。

それがソーシャルデザインです。



プロローグ　社会課題とソーシャルデザイン

パート1　ソーシャルデザインの行程

第1章　社会課題を大きくつかむ

森を知る　現場を歩く

先人から学ぶ



第2章　社会課題を「自分ごと」にする

住民の声を聞く

管理者の声を聞く

森の活動家の声を聞く

声を記録・編集・共有する



第3章　旅の必需品「イシューマップ」

「イシューマップ」の種類

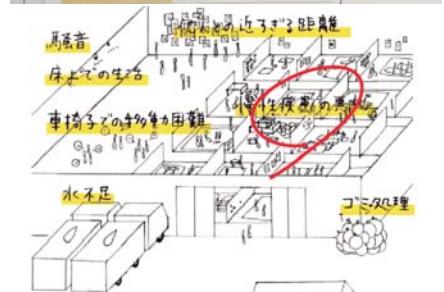
地図を描くための高度な情報整理



第4章　立地=あなたのプロジェクトイシュー

最適な立地の定め方

小さな成功を見通せるイシュー



第5章　みんなでつくり、守る「道普請」

ともにつくる仲間

社会を動かす仲間

仲間づくりのためのワークショップ

資金づくりは仲間づくり

道のアイデアをつくる



第6章　基本の型　一ブレインストーミング－

ソーシャルデザインのための3つの型

アイデアを統合・検証する



とにかく、つくる！ - プロトタイピング -

体験のプロトタイピング

モノのプロトタイピング

事業のプロトタイピング

パート2　ソーシャルデザインの実践例

事例1　できますゼッケン（神戸市、三陸沿岸各地）

事例2　ストレスマウンテン（神戸市）

事例3　日本の母子手帳を変えよう（全国）

事例4　コミュニティトラベルガイド（福井県福井市他）

事例5　日本婚活会議（群馬県嬬恋村他）

事例6　認知症+A R Tワークショップ（熊本県熊本市）



エピローグ　ソーシャルデザインのエッセンス